

# 至誠通天

藤井 勇治

※至誠通天  
誠を尽くせば天が  
味方してくれること



## 長浜市の歴史文化遺産

### 長浜曳山祭

今年も長浜曳山祭が盛大に開催されました。長浜市の貴重な歴史文化遺産であるこのまつりの保存、継承にご尽力をいただいている皆さんに心から感謝をいたします。

秀吉公の時代から伝わり400年を越えて継承され、国の重要無形民俗文化財であるこのまつりは、2年前ユネスコ無形文化遺産となりました。これは山組関係者の並々ならぬご尽力と、市民の皆さんの暖かいご支援の賜物です。時代は変われども曳山祭でまちの人たちが一つになることは大変素晴らしいことです。まつりという共通の事が人々に元氣や希望をもたらし、地域に活力を与えてくれます。曳山祭は、長浜のまちづくりを活性化している原動力であり地域の風情を生み、人づくりやまつりの継承に大きく貢献しているのです。

ながりが伝承の大きな力となっているのが魅力です。

私は今年も「曳山交替式」、「線香番」、「裸参り」、「十三日番」、「夕渡り」などに参加させていただきました。改めて、祭礼やそれに伴う行事の重みや素晴らしさが世界の宝として認められた事を実感しました。華麗な子ども歌舞伎の奉納や夕渡り、登り山などの華やかなものだけでなく、御幣迎えの儀や御幣返しなどの厳粛な行事にも感激しました。

「夕渡り」には羽織袴で参加しました。時代の重みを感じ「しやぎり」の音を聞いてすがすがしい気持ちでした。みんなで力を合わせて次の時代に継承していきましょう。山組や市民ボランティアの皆さんに心から感謝いたします。



▲大勢の人で賑わう曳山祭

# ながはまの文化財

市内には、国や県、市が指定した文化財がキラ星のごとく輝いています。このコーナーでは、449件※ある文化財の中から代表的なものをシリーズで紹介いたします。  
※平成30年1月1日現在

## 長浜市指定文化財 天然記念物 藤老木 2株 (樹齢約400年)

指定日：昭和44年7月1日  
所在地：素戔嗚命神社(上野町)



▲御神木に幹をからませる藤老木

上野町にある素戔嗚命神社は、慶長年間(1596〜1615)、浅井氏ゆかりの岡本神社(小谷丁野町)から分社勧請したと伝えます。もとの社地は、現在地よりも300mほど山を登った所にあつたとされ、村人が社地をふもとに降ろさせてほしいと願ったところ、白い鳥が舞い降りて「毎月一・七・十四・二十八日に御食を炊き、神前に供える」よう告げたといいます。「鳥が余さず食去れば凶事なし」と伝えられ、今も御食を置いたとされる供物台が境内南にあります。またこ

こへは、戦時中、戦勝を祈願し、出征兵士の無事を祈った村人がお供えを運んだとも言われています。鎮守の森を形成している神社境内の北

側には御神木の大きな幹をくねらせ、からませる藤の古木があります。一般的な藤とは異なり、長さ40m余りのつるが螺旋を繰り返し、力強く、上へ上へと登っています。地上に露出したこぶ根は大きく広がり、美しい緑色の苔におおわれています。周囲3.3m、樹高17mあり、これだけ大きな藤の木は滋賀県内では見当たりません。

もう1株は周囲2.0m、境内の南より、東西5m、南北9mの棚上に展開しています。集落の宮当番が中心となつて整枝が行われるなど手厚く保護され、毎年5月上旬の開花期には、紫色の清楚で可憐な花を咲かせています。藤は山に自生し、つるが左巻き「ヤマフジ」、つるが右巻き「ノダフジ」などの種類があり、この藤はノダフジにあたります。その他豊かな自然に囲まれた神社境内には、桜や楓、無患子、彼岸花などの



▲棚上に展開される藤老木

花が彩りを添え、一年を通して鮮やかな風景を楽しむことができます。また境内南には、石造の宝篋印塔(室町時代)や五輪塔(鎌倉時代)各1基(いずれも市指定文化財)も見られ、また5分ほど歩くと小堀遠州ゆかりの臨濟宗大徳寺派孤蓬庵もあり、悠久の時を越えて生きる藤は、緑深いふるさとの風景の象徴として地域を見守り続けています。

浅井歴史民俗資料館 (☎7410101)

## 市立病院通信-85-

# お元気ですか



長浜市立湖北病院  
副院長 東野 克巳

このコーナーでは、病院施設や事業のほか、生活に役立つ“健康豆知識”などを紹介します。

## Know VPD, No VPD 予防接種を受けて、病気をなくしましょう

小児期、特に乳幼児期は感染症にかかりやすく、時には感染症によって命に関わる事態となります。大切な子どもたちの命を守るために、予防接種(ワクチン)を接種することによって予防ができる病気をVPD (Vaccine Preventable Disease)と呼んでいます。VPDを知って、VPDをなくしましょう。

乳児期に受ける予防接種には、B型肝炎、BCG(結核)、インフルエンザ桿菌b型(Hi b)、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌、4種混合(ジフテリア、百日咳、破傷風、ポリオ)、風

しん、水痘(みずぼうそう)の12種類があります。4種混合は4種類で一本、麻しんと風しんは2種類で1本の混合ワクチンです。BCG以外は複数回接種しますので、子どもたちは、1歳までに13回、その後小学校入学までに10回の予防接種を受けます。かかりつけの医師とよく相談し、スケジュールを決めて忘れられないように予防接種を受けましょう。

さて、ほとんどの予防接種は、生後2か月から、1歳になつたら、というように、年齢(月齢)で接種時期が決まっていますが、例外的に「年度」で決められているものがあります。麻しん風しん(混合ワクチン)の予防接種です。1期は1歳(2歳になるまで)ですが、2期は小学校入学前(幼稚園・こども園の年長組)の年度4月〜翌3月までに受けます。年長組のお子さんは、忘れず麻しん風しん混合ワクチンを受けます。

問 長浜市立湖北病院 (☎8213315代表)